



# Environmental Annual Report

環境アニュアルレポート

# 2023

活動期間：2022年6月21日～2023年6月20日  
(第51期)

発行日：2023年7月1日



# 目次

《はじめに》	
・ 目次	1
・ ご挨拶	2
・ 経営理念・経営方針	3
・ 環境経営方針	4
《マスパックについて》	
・ 会社概要	5
・ 設備	6
《環境レポート》	
・ 実施体制図及び役割・責任・権限	7
・ 主な環境負荷の実績	8
・ 環境経営目標及びその実績	8
・ 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組計画	9
・ 緊急事態対応訓練	10
・ 環境関連法規等の順守状況	11
・ 代表者による全体の評価と見直し	11
《経営姿勢》	
・ 5つの経営姿勢	12
・ ①環境経営	13～16
・ ②フィロソフィ経営	17・18
・ ③ガラス張り経営	19・20
・ ④品質経営	21・22
・ ⑤健康経営	23・24
《51期の主なでき事》	25
《工程・技術紹介》	26～28
《51期メンバー紹介》	29
《52期の計画骨子》	30

# ご挨拶

コロナによる移動の制限とその解除、ウクライナ侵略戦争を契機とした資源・エネルギーや物の不足により世界的なインフレに直面するなど国際情勢、社会情勢が目まぐるしく変わるこの1年でした。

当社でも原材料である紙の値上が2回、エネルギーや運賃の値上げの申し込みを聞かない月はない状態で、やむを得ず販売価格の改定をお願いする事態になりました。さらに、人手不足、採用難は深刻で、目の前にお客様の注文があるのに取りに行けないというもどかしい状況が続いています。

エネルギー価格の高騰により、世界的に環境対策はそれどころではないという状態に置かれつつあるように感じます。戦争での大量破壊や世界各地の大規模な山火事、無秩序な開発を見るにつけ、私たちができる少しずつの節約や改善も、無意味に感じてしまいます。逆に日々の報道だけでなく身の回りの気象の変化を通して、温暖化が確実に進んでおり、その対策が急務であることも日々実感しています。

そのような状況下において、今年度、当社の取組と昨年の環境アニュアルレポートが評価され、「エコアクション21 オブザイヤー 2022 ソーシャル部門優秀賞」をいただいたり、地域事務局大阪様が主宰する「2022年度エコアクション21認証・登録事業者向けアフターフォローセミナー」での講演をさせていただいたことはうれしいことでした。

来年度も電力の非化石証書取得など、脱炭素経営に向けて改善を進めていく所存です。

第51期を締めくくるにあたり、環境保全などに対する当社の取組を紹介するとともに、少しでもよりよい環境を次世代に残すことができるようにとの思いを込めて、環境アニュアルレポート2023を発行します。



株式会社マスパック  
株式会社マスパックプロダクツ  
代表取締役

増田 昭雄

2023年7月

## 経営理念・経営方針

経営理念は、マスパックの存在意義・どのような目的で経営しているのかを示すものです。

特に **従業員全員が物心両面で豊かで幸福であること** を目指します。

そのためには、自分さえよければいいという考えは通じません。

**「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」** という考えを実現します。

環境対策もその延長上にあると考えています。

### 〈経営理念〉

マスパックと取引してよかった  
マスパックに入ってよかったと思える  
会社づくりをしよう。

1. 従業員が物心両面で豊かで幸福であること
2. 得意先、仕入先が満足してわが社と取引してくれること
3. 会社が発展し、社会のために役立つこと

### 〈経営方針〉

わたしたち株式会社マスパックは、  
創造性とんだ安心して使える製品をスピーディーに  
お客様にお届けすることにより、社会の発展に貢献します。

# 環境経営方針

## 基本姿勢

私たち株式会社マスパックは、紙製ディスプレイ、パッケージの製造を通じて、将来の世代が安心して暮らせる環境維持を目指して二酸化炭素の削減による温暖化防止と、従業員の心の成長を目指して社内外の環境美化に取り組みます。

## 行動指針

経営理念を実現するために、次のことに取り組み継続的改善に努めます。

1. 環境関連の法規制や当社が約束したことを守ります。
2. 電力、自動車燃料および都市ガスによる二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. もったいないという気持ちを大切に、当用買いを徹底するとともに歩留まりを向上させ、ロスを削減します。
4. 節水に取り組みます。
5. 環境に配慮した物品の購入を推進します。
6. リサイクルしにくい材料の使用を減らし、再資源化に配慮した製品づくりを行います。
7. 3S活動により社内の整理、整頓、清掃を徹底します。
8. 近隣の美化に取り組み、地域を愛し地域から愛される会社を目指します。



株式会社マスパック  
株式会社マスパックプロダクツ  
代表取締役

増田 昭雄

制定日：2014年10月1日  
改定日：2023年2月4日



# 会社概要

## 組織の概要

### (1) 名称及び代表者名

株式会社 マスパック  
代表取締役 増田昭雄

### (2) 所在地

本社、株式会社マスパックプロダクツ本社工場 大阪府摂津市南別府町 1-3  
倉庫 大阪府摂津市西一津屋 2-15  
東京本社 東京都中央区八丁堀 3-19-9

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 増田昭雄 TEL : 06-6340-5321  
担当者 惣埜智一

### (4) 事業内容

紙製ディスプレイ・パッケージの企画・製造・販売  
主要製品：紙製ディスプレイ、パッケージ

### (5) 事業の規模

売上金額 8.74 億円

	本社	倉庫	東京本社	合計
従業員 名	34	-	8	42
延べ床面積 m <sup>2</sup>	891	420	207	1,518

### (6) 事業年度

6月21日～翌6月20日

## 認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名：株式会社マスパック  
対象事業所：大阪本社、(株)マスパックプロダクツ本社工場、倉庫、第2倉庫  
東京本社  
活動：紙製ディスプレイ・パッケージの企画・製造・販売

## 沿革

1968年	1月	大阪市淀川区にて増田紙業(個人)を創業
1973年	4月	大阪市東淀川区瑞光通に工場移転 資本金 3,000,000 円にて法人設立
1982年	9月	大阪府摂津市(現在地)に本社工場を移転 資本金 10,000,000 円に増資
1991年	3月	新社屋落成、同時に株式会社マスパックに社名変更
1991年	11月	ホームページ開設
1997年	8月	サンプルカット用キヤド導入
2000年	11月	代表取締役に増田昭雄就任
2002年	4月	東京営業所開設
2007年	10月	プレミアムインセンティブショーに初出展
2010年	10月	大阪ものづくり優良企業賞 受賞
2013年	11月	インクジェットプリンター(フラットヘッド)導入
2015年	1月	エコアクション 21 認証取得
2019年	10月	東京支店を本社に格上げ
2020年	11月	事業継続力強化計画 認定
2021年	2月	経営革新計画 承認
2021年	10月	FSC® 森林認証取得
2022年	3月	健康経営優良法人 2022 ブライト 500 認定
2022年	3月	大阪府健康づくりアワードで優秀賞
2022年	8月	株式会社マスパックプロダクツに製造部門を分割

# 設備

## 土地建物

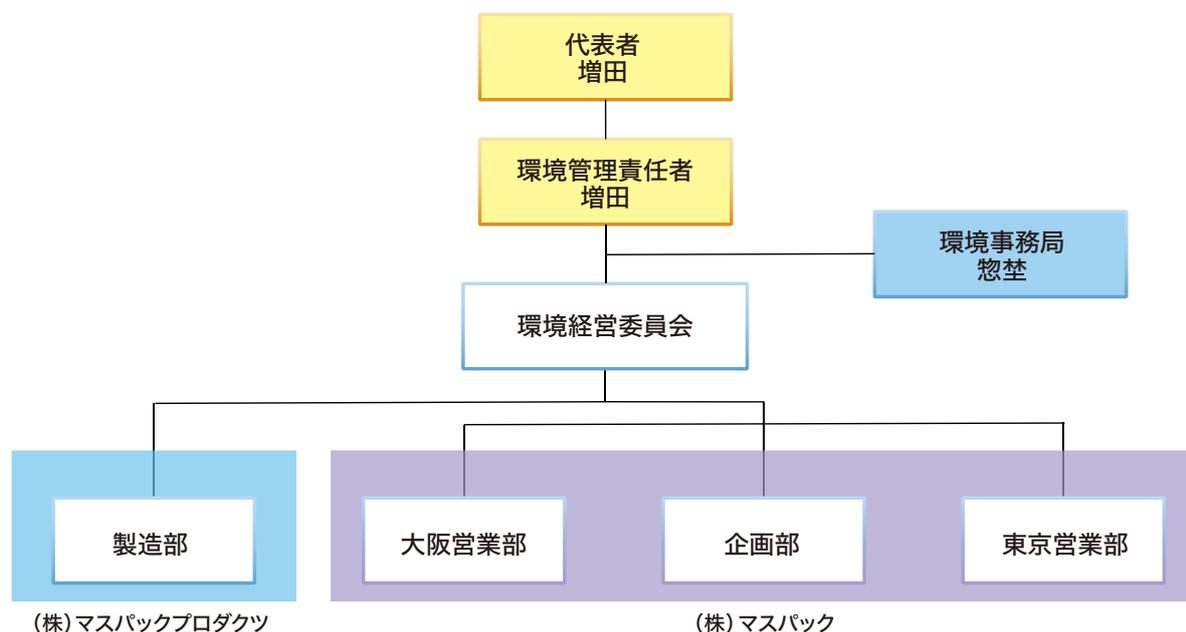
大阪本社工場敷地	885 ㎡
鉄骨 3 階建事務所棟	891 ㎡
倉庫	420 ㎡

## 主な機会装置

段操機シングルフェイス B 段 (1300mm)	1 基
段操機シングルフェイス E 段 (1350mm)	1 基
オートカッター	1 基
自動貼合機 (1150×1250mm)	1 基
自動トムソン ( 抜ずれ防止装置付き ) (910×1280mm)	1 基
ワンタッチグルアー ( 最大幅 1400mm)	1 基
両面テープ貼機	1 基
フィルムラミネーター (1600mm)	1 基
設計用 CAD	5 台
サンプルカット機 (1300×1200mm)	3 基
デザイン用 Mac	5 台
大型インクジェットプリンター ( 最大幅 1625mm)	2 基
防虫対策用捕虫器	8 台



# 実施体制図及び役割・責任・権限



役割・責任・権限	
代表者 (社長) 増田	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者 増田	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境目標・環境活動計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局 惣埜	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、クリーンアップ委員会のリーダー</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
環境経営委員会 大野	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

# 主な環境負荷の実績

項目	単位	48期	49期	50期	51期
		2019年	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素排出量	kg-CO2	82,107	88,222	86,342	72,536
廃棄物排出量					
一般廃棄物排出量	kg	1,680	1,700	1,700	1,700
産業廃棄物排出量	kg	180,820	260,690	267,900	249,910
水使用量	m3	889	920	893	590

灯油、都市ガスを含む

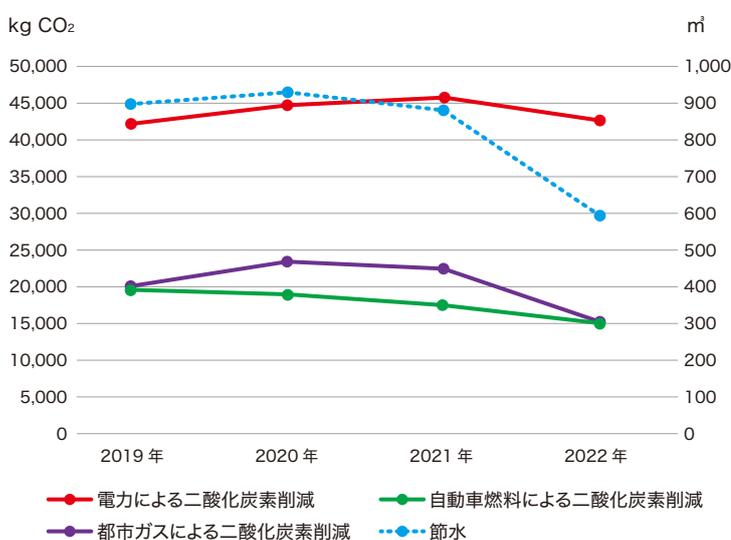
※電力の二酸化炭素排出量換算値：0.514kg-CO2/kWh（2021年関西電力基礎排出係数）

※産業廃棄物は古紙（再生利用）、PP、金銀を含む古紙、木型、汚泥の廃棄量

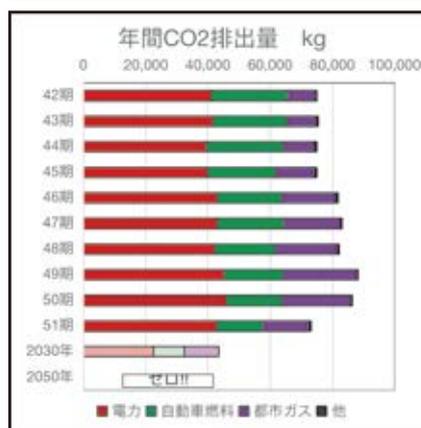
# 環境経営目標及びその実績

項目	年度	48期	49期	50期	51期		52期	53期	
		2019年 (実績)	2020年 (実績)	2021年 (実績)	2022年 (実績)	(評価)	2023年 (目標)	2024年 (目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	42,240	45,060	45,738	45,280	42,402	達成	44,823	44,366
	前年比		107%	102%	99%	93%		98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	19,382	19,076	18,026	17,485	14,585	達成	16,944	16,404
	前年比		98%	94%	97%	81%		94%	91%
都市ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO2	19,857	23,608	22,040	17,632	14,772	達成	17,103	16,574
	前年比		119%	93%	80%	67%		97%	94%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	81,479	87,744	85,804	80,398	71,759		78,870	77,343
ごみ・リサイクル	kg	—	2,163	1,833	—	1,815	—	—	—
節水	m3	889	920	893	795	590	達成	866	839
	前年比		103%	97%	89%	66%		97%	94%
再資源化配慮製品づくり	再生資源を優先利用	再生資源を優先利用	再生資源を優先利用	再生資源を優先利用	再生資源を優先利用	再生資源を優先利用		再生資源を優先利用	再生資源を優先利用

※ごみ・リサイクルはストレッチフィルムと剥離紙のリサイクル量



年度	電力	自動車燃料	都市ガス	他	全体
42期	41,163	24,387	9,123	404	75,077
43期	41,621	23,530	9,514	897	75,562
44期	39,543	24,697	9,876	853	74,969
45期	40,006	21,726	12,513	717	74,962
46期	42,995	20,578	17,324	897	81,794
47期	43,021	21,305	18,261	458	83,045
48期	42,240	19,382	19,857	628	82,107
49期	45,060	19,076	23,608	478	88,222
50期	45,738	18,026	22,040	538	86,342
51期	42,402	14,585	14,772	777	72,536
2030年	22,500	10,000	11,000	0	43,500
2050年	0	0	0	0	0



# 環境経営計画及び取組結果と その評価、次年度の取組計画

数値目標：○達成 ×未達成

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画			達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
<b>電力による二酸化炭素削減</b>				
数値目標	-1%	昨年比	○	目標-1%に対し、-7%を達成することができた。地域別では昨対、大阪-7%、東京-4%の削減を達成できた。大阪では、電力費高騰の中節電に励んだこと、製造部での長時間残業が減った事などが理由だと考える。東京では事務所内の一部のランプを外し最低限の本数にするなどの効果があらわれた。52期では51期同様に節電意識を持ちながら更なる削減に向けて新しい取り組みを考えたい。
・空調温度の適正化（冷房 26℃ 暖房 23℃）			○	
・不要照明の消灯			○	
・機械のアイドルの時間を短くする			○	
・エアコン 10 分前停止			×	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>				
数値目標	-3%	昨年比	○	CO2 排出量は昨対 -19% となり、目標の -3% を大きく上回った。内訳として、ガソリン -7%、軽油 -29% の削減ができた。ガソリンは大阪営業 2 名→1 名に減った事で営業車の使用頻度が減った事による。軽油は、自社トラック便での動きを少なくし、運送会社に委託した事などが削減の大きな要因。52 期は営業の人数が従来の 2 名に戻る事になるが、その中でも使用量の削減を維持出来るように努める必要がある。また、数字には表れないが、運送の 2024 年問題を控え、トラックから鉄道輸送への一部切り替えを始めている。
・アイドルストップ			◎	
・効率的なルーティング			◎	
・エコドライブ			○	
<b>都市ガスによる二酸化炭素削減</b>				
数値目標	-20%	昨年比	○	電力、自動車燃料に次ぐ CO2 発生源であるために、今期から削減目標の対象とした。昨対 -33%。目標 -20% に対し大きな削減が出来た。要因としては段線用ボイラー交換による省エネ効果と段線工程オペレーターに以前の担当者を復帰させたことによる作業効率の良さがそのまま数字として出たと言える。しかし、近年増加傾向にあった使用量が通常に戻ったとも言える為、52 期もさらなる削減が出来る様努めて行く。
・同寸法はまとめて作業するなど効率の良い機械操作			◎	
・歩留まりによる生産ロスの削減			○	
<b>節水</b>				
数値目標	-11%	昨年比	○	昨対 -34%、目標に対し -26% と大きな削減ができた。段線工程が使用量の大半を占めるが、今期オペレーターが替わったことにより効率よく作業を進めた結果が数字に現れた。ガスの使用量と同様に 52 期も使用量削減が進むよう期待する。
・機械の洗浄時、水の止め忘れに注意する			○	
・必要以上に手洗いなどの水を出しすぎない			○	
<b>再資源化配慮製品づくり</b>				
・再生資源を優先利用する			○	リサイクルしやすい素材を得意先に提案し、それができない場合は歩留まりを上げ廃棄ごみ量を減らす。
・梱包をコンパクトにする			○	
・リサイクル可能な材料を得意先に推奨する			△	

# 緊急事態対応訓練

緊急事態の想定	火災の発生
日時	2022/10/27(木) 9:30~10:30
内容	大阪本社にて防災訓練
試行・訓練の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 心肺蘇生法
トムソン木型置き場(二階)からの出火を想定し、非常ベル、構内放送からの全員避難、各部署のリーダーにより点呼確認後、社長へ報告。摂津消防署の協力により消防隊員から消火活動、心肺蘇生法の指導を受ける。	
参加者	大阪本社30名+消防隊員3名
実施責任者	大野
試行・訓練結果の評価 手順書の変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
<p>①避難訓練：トムソン木型置き場（二階）からの出火を想定。非常ベル、構内放送により全員ワーク前へ避難</p> <p>②消火訓練：摂津消防署協力のもと消火活動を行う（消火器体験3名）</p> <p>③人命救助：心肺蘇生法の説明を受け、体験を行う（体験者4名）</p> <p>④BCPハンドブックの確認、大阪本社の備蓄品の在庫状況の説明</p> <p>⑤消火器：大阪本社に設置してある消火器（今回全て交換）の説明を行う</p>	
実施状況の様子	 

緊急事態の想定	地震の発生
日時	2022/11/1(火) 9:00~9:30
内容	東京本社にて防災訓練
試行・訓練の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 消火訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難訓練
<p>①地震の発生を想定し、避難、注意事項などの訓練</p> <p>②引き続き、火災の場合の対処方法をレクチャー</p>	
参加者	東京6名
実施責任者	佐藤、益田、下里
試行・訓練結果の評価 手順書の変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
<p>①避難訓練：避難訓練を実施。避難経路、方法を確認。</p> <p>②消火器：消火器の場所の確認と使い方の共有。</p> <p>③避難梯子、備蓄品保管場所、避難場所の確認。</p> <p>④BCPハンドブックの読み合わせ。</p> <p>⑤災害用伝言ダイヤル練習。</p>	
実施状況の様子	 

# 環境関連法規等の順守状況

## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（木型・金属類）、汚泥
騒音・振動規制法	空圧機、送風機、紙工機械、集塵装置
NOx・PM法	トラック、バン
フロン排出抑制法	（簡易点検）業務用空調機、エアドライヤー

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

## 環境に関する苦情・要望等

環境に関する苦情等はありませんでした。

# 代表者による全体の評価と見直し

## 代表者による全体の評価と見直し・指示

マスパック、マスパックプロダクツの51期は、省エネが大きく進んだ1年でした。電力、都市ガス、自動車燃料、灯油による二酸化炭素排出量は、前年の86.3tから72.5tへと実に16%も減らすことができました。電力費高騰の下従業員全員が省エネに取り組んだこと、都市ガスの消費の大半を占める段線工程での担当者の変更やボイラーの入れ替えがあったこと、人手が足りないことにより自社の自動車での外出や輸送が減ったこと、3つの委員会が競うように活動を活発化させたことが原因として上げられます。

また、エコアクション地域事務局大阪様のセミナーで講演させて頂いたり、大阪府のLED補助金を頂戴し大阪本社ビルの全館LED化を果たしたり、成果の多い1年でした。

かなりやりつくした感はありますが、次期52期には、電力の非化石証明を取りつつ、更に省エネに取り組むとともに、従業員への環境への意識づけを高めていきたいと考えます。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

実績を踏まえて見直す

## 5つの経営姿勢

経営理念・経営方針に基づき、マスパックでは5つの取り組みをおこなっています。  
従業員全員で取り組むことで会社の理念・ベクトルを共有できます。  
また、社内の結束を強化するだけでなく、  
従業員の個々の成長にも繋がっています。





# 環境経営 Environment

地球の環境保全は企業にとっても避けて通れない課題となっています。  
エコアクション21活動により役割を果たしていきます。

## エコアクション21活動

2015年に認証取得して以来、活動を続けています。今期は新たに窓に断熱フィルムを貼るなどの作業を行いました。また、審査で受けた指摘事項に基づき、大阪の都市ガスの使用量を削減目標に加えることや、東京での暖房効率を高めるためにサーキュレーターの使用を行うことにしました。



## エコアクションオブザイヤー 2022 受賞

昨年発行した環境アニュアルレポートの内容が評価され、エコアクション オブ ザ イヤー 2022（ソーシャル部門）で優秀賞を受賞しました。



### 従業員の声



活動内容の中には、省エネ対策のためにクーラーや暖房を控えるなど厳しい時もありますが、こうして良い評価をもらえると報われますね。



少しやればもらえる、という賞ではないので、とても誇らしいです。頑張って良かったです。

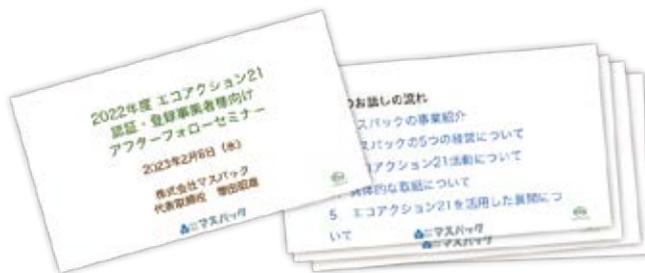
## 大阪府脱炭素経営宣言に登録

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素経営に取り組むことを宣言しました。マスパックおよびマスパックプロダクツでは国の方針に基づいて、CO<sub>2</sub>排出量を2030年に半減、2050年に実質ゼロをめざすとしています。この度、この計画を踏まえて大阪府に対して脱炭素経営宣言をし、その登録証が送られてきました。なかなかハードルは高いと思いますが、できることをひとつずつ積み重ねていきます。



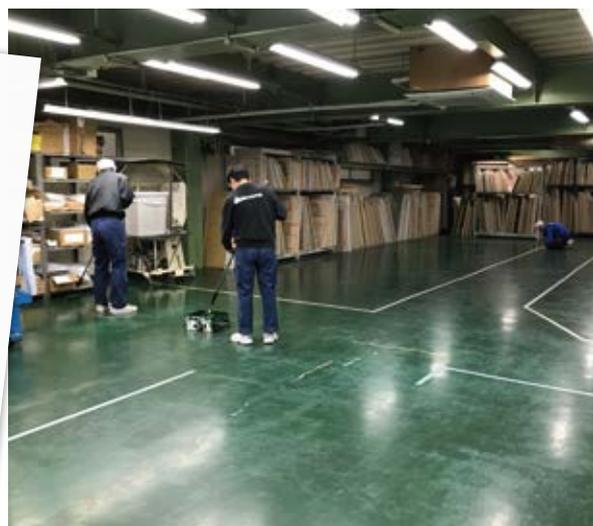
## エコアクション 大阪府のセミナーで講演

エコアクション 21 地域事務局大阪様が主宰する、2022 年度エコアクション21 認証・登録事業者向けアフターフォローセミナーでの講演の依頼を受け、60 社 90 名の方々に当社の取組をオンラインで紹介しました。



## 3S活動

毎朝 10 分間の社内清掃を続けています。また、環境経営委員会が整理整頓チェックシートを作成し、毎月点検。



## 行政との連携による近隣清掃

東京では毎月中央区のまちかどグリーンデー運動に、大阪では毎年、摂津市のびかぼ（環境美化ボランティア）運動に参加。地域と連携した3S活動につなげています。



中央区グリーンデー運動



摂津市びかぼ運動

## BCP（事業継続力強化計画）

摂津市消防本部から消防士に来ていただき、避難訓練を行い、消火や心肺蘇生方法を教わりました。引き続き、防災ハンドブックの内容、備蓄品、非常時連絡用チャットの通信確認を行いました。



### 〈BCPハンドブック〉



### 〈備蓄品〉



#### 《備蓄品内容》

- ・保存食
- ・保存水
- ・簡易トイレ
- ・サバイバルシート
- ・ラジオ
- ・懐中電灯
- ・ハブラシ
- ・単三乾電池
- ・単四乾電池
- ・マジック
- ・カッターナイフ
- ・マスキングテープ

※大阪・東京共に同様の備蓄品を備えています。

## 安全衛生の講習

9月にドライバーを対象に社員が安全運転講習を、11月にフォークリフト運転技能講習および生産機械の危険箇所の確認を行い、安全第一につなげています。



従業員の声



講習をきっかけに、始めにスピードを一気に上げたり、急に止まったりしないよう心がけるようになりました。

## FSC 認証

2021年にFSC認証を取得しましたが、その後も継続して維持、利用しています。



〈サンプル〉

弊社ホームページ内の  
FSC ページ→



## 大阪本社の蛍光灯を LED に交換

大阪本社では2016年に多くの蛍光灯をLED化しましたが、あと残っていた41機を大阪府の補助金を利用してLEDに交換しました。これで全館LEDになりました。





# フィロソフィ経営 *Philosophy*

稲盛和夫さんが教えてくれるフィロソフィに基づいた経営を行っています。  
経営理念にある「従業員が物心両面で豊かで幸福であること」を目指して、「こころ」を鍛えるための取り組みを続けています。

## 経営理念

経営理念、経営方針、クレドの理解と実践を通じて、従業員の物心両面の豊かさを追求することを目的としています。マスパックでは 2008 年に経営理念、経営方針、クレドを 1 つにした冊子を作成しました。従業員全員がこれを暗記しており、週始めの日の朝礼にて唱和をおこないます。また経営理念は採用面接でも話し、「ひとりではみんなのために みんなはひとりのために」を実践すること、「感謝」の大切さを話し、賛同してくれる人だけを採用しています。

**【経営方針】**  
私たち株式会社マスパックは、創業性にとんだ、安心して使える製品をスピーディーにお客様にお届けすることにより、社会の発展に貢献します。

**【3つの安全】**  
1. 製品の安全  
2. 製造の安全  
3. 交通安全

**【3つの笑顔】**  
1. お客様の笑顔  
2. 仲間の笑顔  
3. 自分の笑顔

**【3つのクリーンアップ】**  
1. 環境のクリーンアップ  
2. 効率のクリーンアップ  
3. 製品のクリーンアップ

**【3つの感謝】**  
1. 仲間への感謝  
2. 仕入先、外注先への感謝  
3. 物への感謝

**【3つのコミュニケーション】**  
1. まず挨拶！  
2. 人の話をしっかり聞きます  
3. 人にわかりやすく簡単に伝えます

**=成功イメージ=**  
1. マスパックは信頼と親睦性があふれる会社になります。  
2. マスパックはお客様の売上が増えるシーンをお手伝いする会社になります。  
3. マスパックはお客様にとって確かな事業者ではなく、感謝度が高いパートナーになります。

## 「心を高める経営を伸ばす」を勉強



毎朝 課題図書を全員で読み、感想を話し合うことにより心を高めます。新たに加わったメンバーもいるので、原点に戻り、朝礼で稲盛和夫著「心を高める経営を伸ばす」を読み、感想を述べあう勉強会を続けています。



## 社員旅行を 4 年振りに実施

大阪・東京の 25 名が参加し、4 年振りに行いました。大阪からは近鉄特急しまかぜを利用し、東京からは台風による新幹線半日運休にもめげず集まり、楽しい時を過ごしました。



## 「京セラフィロソフィ」 輪読会を実施

大阪では出勤の土曜日に「京セラフィロソフィ」を輪読し、自分たちの経験に照らし合わせた意見を述べ合う勉強会を続けています。

従業員の声



この本を何度も読み返していますが、読む度に理解が深まっていると感じています。人間性を養える本です。

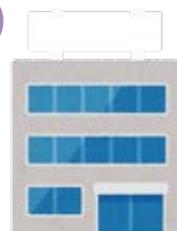


読んだ後、感想を言う時には緊張しますが、自分の意見を皆に聞いてもらえる良い機会だと思っています。



## 営業・企画部門と製造部門を分社

部門別の損益をとらえやすくするために、2022年8月21日に営業・企画部門を株式会社マスパックに、製造部門を株式会社マスパックプロダクツに分社しました。



株式会社 マスパック



株式会社 マスパック プロダクツ

## みんなで表彰式

ひとりひとりが仲間の仕事に関心と感謝する心を持つことを目的として「みんなで表彰式」を行いました。日ごろ感謝している人宛てに書いた表彰文を提出してもらい、その中から選考されたものを忘年会で発表しました。



## 株式会社設立 50 年に記念品

1973年4月26日に増田紙業株式会社が設立登記をしてから満50年を迎え、全従業員に記念品としてお菓子を贈りました。引き続き100年企業を目指します。



## 産前産後休暇、育児休暇を2名が取得

初めて2名の女子社員が産前産後休暇、育児休暇を取りました。それに先立って制度も整えました。





# ガラス張り経営 *Disclose*

従業員が経営参画するためには会社の数字を含む情報をできる限り開示しなければなりません。様々な手段により、従業員の給料額とプライバシー以外は伝えるようにしています。

## 社長通信で社内外の情報を伝達

社長が毎週月曜日に発行する新聞「社長通信」で、毎週の勉強会の復習、会議で決まったことの要旨、社内外の情報、前月の売上、従業員や家族の誕生日、社長のひとりごとなどを伝えています。発行以来 10 年目になり、450 号を超えました。

従業員の声



会社のことだけでなく、政治や社会情勢についても書いてくださるので、スマホで興味のある記事しか読まない自分には有難いです。



月始めの社長通信には、みんなの誕生日が紹介されていてホックリします。



## 全社員に毎月の決算を公表

社員に対して前月の東京大阪の売上、特別にかかった経費、営業利益を示し、さらに部門別の損益、次月度以降の見込みを説明しています。ひとりひとりが売上、作業の効率化、費用の削減に努めるようにしています。

## ウェブサイトを全面改訂

マスパックでは、社内だけでなく社外に対しても情報を広く公開しようと、2000 年に初めてホームページを開設。直近の 6 代目サイトは 2015 年に開設後、修正を繰り返しながら、多くのお問い合わせを集めてきました。今回、モバイル対応も考慮し、全面的に作り替えました。



## Instagramでも発信

Instagramを毎週更新し、ディスプレイの事例紹介などを行っています。3コマ連続投稿がわかりやすいと好評です。



## 工場内カメラで工程を可視化

工場内5カ所にWebカメラを設置し、前工程や次工程の状況を社員のパソコンやスマホから見るできるようになりました。



## 企画部員の予定を可視化

Googleカレンダーを使って企画部員の予定を見ることができるようになり、朝礼で申し合わせる必要がなくなりました。



## 営業案件リストを可視化

営業担当全員が見積した案件をひとつのスプレッドシートにまとめ、今後の成約見込みが見えるようになりました。



## 経営計画発表会

毎年決算直後に全従業員と社外ブレインに対して、前期の成果と反省、今期の計画を説明し、全員が同じベクトルを共有する場になっています。

### 従業員の声



この日のためにたくさんの方が色々な準備をされています。会社の1年を終え、新しい1年を始めるための大事な日だと感じます。





# 品質経営

Quality management

2000年に制定した品質マネジメントシステムをもとに、品質の向上に励んでいます。そのための取組も欠かしません。

## 何段階もの検査項目

製品は出荷までにたくさんの検査を経ます。受入検査、工程内検査、出荷検査、品管検査と何段階もの検査を経て、製品は作られます。お客様に安心して使っていただける製品をお届けすることに、日々努めています。



## 改善メモで改善活動を推進

全従業員が改善、提案をサーバー内の改善メモに書きます。今年は141件の改善が集まりました。品質経営委員会が選んだ毎月の改善賞を表彰します。今期は1年で16件の表彰がありました。また、最優秀改善は7月の経営計画発表会で表彰されます。

**1月の改善メモ数**

1チームあたり  
年間合計  
25件を目録に  
150以上

	2022 07	2022 08	2022 09	2022 10	2022 11	2022 12	2023 01	2023 02	2023 03	2023 04	2023 05	2023 06	合計 メモ数	合計 改善賞数
製造部	0	0	1	2	0	0	1						4	1
包装部	1	1	1	2	3	0	0						8	
企画部	0	1	3	2	6	1	1						14	1
営業部	1	1	3	3	2	0	2						12	1
総務部	0	0	0	1	1	2	0						4	1
品質保証部	3	2	2	0	11	7	3						28	1

**今月の改善賞**  
岩宮さん  
折りたたみ式HDP  
をサックマシンで  
貼れるようにした  
Thank you!

## クレームメモ、不具合メモで再発防止

得意先から指摘があったものをクレームメモに、社内で発覚したものを不具合メモに残しています。今年度クレームは30件、不具合は62件ありました。

## 内部監査を実施

2000 年から行っている内部監査を 2 回行いました。対象は、営業・企画：7 工程、製造：8 工程、プロジェクト：3 工程の合計 18 工程です。浮き彫りにされた課題の解決を順次行っています。

51 期には、内部監査により合計 36 件の問題提起がありました。これらはすべて品質経営委員会が主導し、問題解決されています。



## マニュアルの整備

社内のあらゆる仕事を 1 年かかってマニュアルに落としこみました。古いマニュアルを見直したり、新たに作成したりし、作業の標準化、効率化につながるとともに、新入社員の教科書として使っていきます。

51 期に行った業務のマニュアル化により、約 100 本ものマニュアルができました。今後、月に 1 度ほどしかない少し込み入った仕事などは記憶に頼らずマニュアルを見ながらおこない、年に一度は内容を見直していきます。

部署	営業部	企画部	製造部	経理・総務	プロジェクト	システム・通信
マニュアルの数	15	17	18	40	4	5



## 製造部内勉強会の実施

51 期には、仕上リーダー勉強会：12 回、社員仕上勉強会：3 回、パート勉強会：6 回、仕上 & 設計勉強会：6 回 を行い、作業方法を交換したり、品質の向上に資しています。





# 健康経営 *Health management*

従業員が物心両面で幸福であるためには全員が健康であることが重要です。  
2019年から健康経営に取り組み、外部の方の力を借りながら活動を  
続けています。

## 健康経営優良法人 認証

昨年分社したマスパックとマスパックプロダクツの2社で認証をいただきました。



## ツキイチ保健室

外部の専門家に来ていただくツキイチ保健室では、引き続き、健診結果など心身の健康相談に乗ってもらう個人面談を行っています。新たに、「安眠のすすめ」と「健康器具の使い方」をテーマとしたセミナーを開催。また、交感神経と副交感神経のバランスを測定することによる、脳の疲労度のチェックをしてもらいました。さらに、従業員がひとりずつ健康宣言を行い、自分の課題解決を図っています。



### 従業員の声



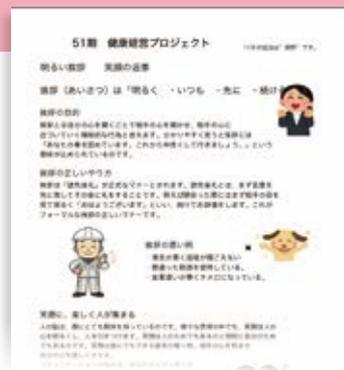
身体の相談だけではなく、プライベートの話でもなんでも話せるので、とってもいい取り組みだと思う。



会社の人にはできない相談なども話を聞いてくれて、真剣に考えてくださるので、とても助かります。

## 健康啓蒙活動

健康経営委員会が毎月健康増進に関する資料を作成して配布しました。ツキイチ保健室が発行してくれるツキイチニュースと合わせて健康に関する知識が深まっています。



## 毎朝ラジオ体操&大阪週イチ運動

製造部門では以前から行っていた朝礼でのラジオ体操を営業、企画部門でも始めました。また、昼休みの12:50から、月ごとにラジオ体操、縄跳び、ウォーキングと課題を変えて実施。参加率はラジオ体操：90%、縄跳び：58%、ウォーキング：73%でした。※数値はマスパックとプロダクツを合計したものです。



## 歩数計イベントチャレンジ

休日の6日間に歩いた歩数を競うコンテストを2回行いました。1回目は6日間個人戦、2回目は5日間団体戦でした。



### 従業員の声



これまで休みの日はゴロゴロすることが多かったのですが、歩数計チャレンジで楽しく歩くことが出来ました！

## ボーリング大会を開催

大阪で終業後、19名が参加。個人と団体優勝を目指して、がんばりました。



## 外部サイトで情報発信

サントリーウェルネス Online と健康経営の広場の取材を受けました。それぞれのサイトに当社の取組が紹介されています。



# 51 期の主なでき事

51 期	主なでき事
2022 年 07 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室 睡眠セミナー</li> <li>・提案バック スタート</li> <li>・販促 EXPO 出展</li> </ul>
08 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力を日本テクノに変更</li> <li>・社名変更し営業を親会社に譲渡</li> </ul>
09 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規則、ハラスメント防止規定、育児介護規定の認証</li> </ul>
10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーリング大会</li> <li>・摂津消防による防災訓練</li> <li>・消火器入替</li> <li>・東京まちかどグリーンデー参加</li> <li>・インボイス請求書へ対応</li> </ul>
11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サントリーウエルネスのサイト掲載</li> <li>・ツキイチ幹部会スタート</li> <li>・案件リストをスプレッドシート化</li> </ul>
12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忘年会 みんなで表彰式</li> <li>・6 日間チャレンジウォークイベント</li> <li>・設計 3 名採用</li> <li>・コロナ 8 名 クラスター状態</li> <li>・貼合機入替</li> <li>・Altios1 台追加</li> </ul>
2023 年 01 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康宣言</li> <li>・東京に 40 インチモニター導入</li> <li>・毎月営業新規アイテムを拡販、拡販状況をリストに</li> </ul>
02 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコアクション 21 外部審査</li> <li>・エコアクション大阪 Web 講演</li> <li>・製造部 PC でもモニター監視設定</li> <li>・キャラバン買替</li> </ul>
03 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康経営優良法人 2 社で受賞</li> <li>・保健室 疲労度チェック</li> <li>・口チャック運動スタート</li> <li>・企画部 Google カレンダー化</li> </ul>
04 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社設立 50 年 記念品配布</li> <li>・事業継承計画承認</li> <li>・販促 EXPO 出展</li> </ul>
05 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室 自律神経セミナー</li> <li>・5 日間チャレンジウォークイベント</li> <li>・摂津市びかば運動に参加</li> <li>・大阪府の脱炭素宣言に登録</li> <li>・1 階スポットエアコン 更新</li> <li>・パレット台車 6 枚購入</li> </ul>
06 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社業務マニュアル完成</li> <li>・環境アニュアルレポート発刊</li> <li>・大阪本社ビル LED 化完了</li> <li>・社員旅行 賢島伊勢へ 25 名参加</li> <li>・新 WebSite 完成</li> </ul>

2022 年 7 月 販促 EXPO 出展風景



## 工程・技術紹介①

### だんぐりき 段繰機

中芯原紙をギザギザのついた2本の段ロールの間に通して波状に成形。これを平らな原紙(裏ライナー)と貼り合わせて規定寸法に断裁。片面ダンボールの完成です。



### てんごう ごうしき 貼合・合紙機

片面段ボールとコートボールなどの板紙を貼り合わせてシートを作る加工を貼合(てんごう)、2枚以上の板紙同志を貼り合わせる加工を合紙(ごうし)といいます。2023年1月に新機に入れ替えました。



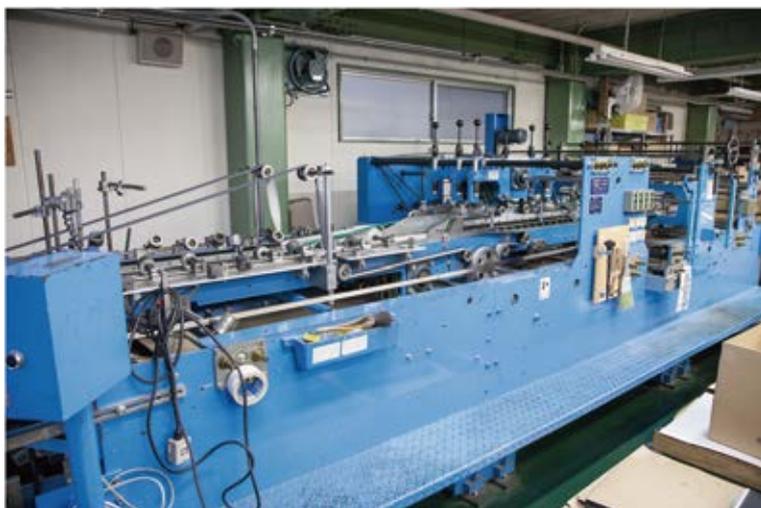
### トムソン(抜き打ち)

木型と面板の間にシート(紙、ダンボール)を挟み加圧(プレス)する事でパッケージの展開図の形に刃を入れ、折れる位置に罫を入れる打ち抜き加工です。



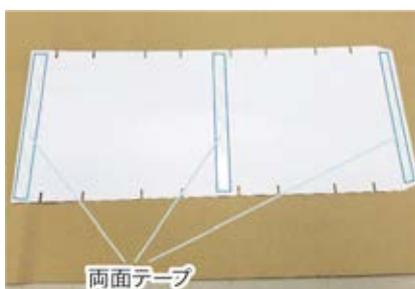
## サックマシン

打ち抜き後の材料から箱等の完成品へ加工する機械です。シートがベルト上を移動し、糊引きから折り畳み圧着作業を一括で行い完成になります。一般的な箱や箱型什器から複雑な折り加工の必要なワンタッチ底の箱までをこなします。



## 両面テープ貼機

ディスプレイでは組み立ての際に、両面テープを多用します。通常は手作業で両面テープの仕込み作業を行います。この機械で手作業の数倍の速さで作業を進める事ができます。3種のテープをセットし、材料に貼り位置、長さを変えて貼る事が可能です。



## 大型インクジェットプリンター

サンプル作成用に 1625mm幅まで印刷できるインクジェットプリンターを大阪、東京に設置しています。巻き取ることができない厚紙や段ボールといったフラットメディアに印刷が可能です。



# 工程・技術紹介②

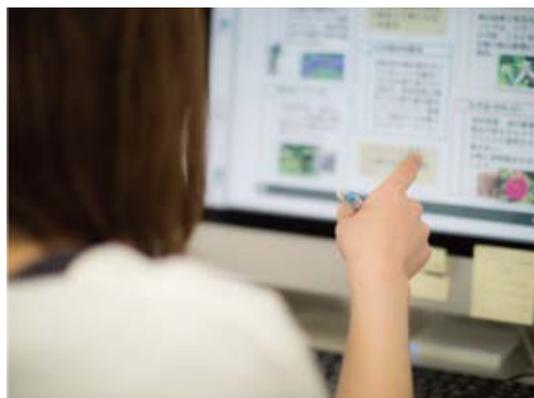
## 設計

マスパックで作る製品のほぼ 100%を社内で設計しています。これまでに膨大な数と種類のデータを有し、精度・スピード・強度・組み立てやすさを兼ね備えたスタッフの設計知識や経験はマスパックが誇るものです。



## デザイン

チラシやポスターなど平面のグラフィックデザインと、販促のデザインは少し傾向が異なります。店頭で買い物に来た方がひとつの商品に視線を送る時間はたった 0.2 秒。その瞬間に訴えが届くことをめざし、デザイナーが日々デザインに取り組んでいます。



# 51 期メンバー紹介

株式会社マスパック 東京本社 営業部・企画部



株式会社マスパック 大阪本社 営業部・企画部



株式会社マスパック プロダクツ 製造部



# 52 期の計画骨子（予算関係を除く）

わが社を取り巻く社会情勢の 3 つのキーワード

デジタル化

人材

環境

## 1. 新製品開発（何を売るか）

- ・デジタル融合商品：
  - ・環境配慮商品：
  - ・EC サイト向け商品：
- 新製品を毎月の重点アイテムとし、成約に結びつける。

## 2. 新規取引先開発

- ・新 Web Site を活用、引き続き事例集に注力する。Instagram、EC サイトを定期更新。
- ・展示会出展

## 3. 提案書（提案パック）の充実とスピードアップ

## 4. 採用と人員不足対策

- ・採用活動を継続。
- ・当面は採用が困難であることを考慮し、人手が少ない中での対策を行う。

## 5. 外注先を確保

## 6. 環境配慮型企业となる

- ・電力を CO<sub>2</sub>フリーに
- ・電力、ガスを中心に省エネ



最新事例はWEBサイトから!  
<https://masspack.co.jp>



Follow Us!  
  
 Instagramで最新情報を公開中♡



ECサイト・紙製什器専門の工場直販ショップ **ペーパーディスプレイSHOP**



マスパックは FSC®認証を取得。  
 FSC®認証紙にて製作できます。  
 (FSC®-C170912)



株式会社 **マスパック**

ペーパーディスプレイ 什器 販促 POP



本 社  
 〒566-0045 大阪府摂津市南別府町1-3  
 TEL.06-6340-5321 FAX.06-6340-5461

東京本社  
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 トーエイ八丁堀ビル2F  
 TEL.03-5540-5656 FAX.03-5540-5639